

学習室 24 の再開について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年5月28日）

新型コロナウイルスの流行により、大学の施設の一部が使用禁止になっています。これにより学習室 24 も終日閉室になっています。

5月21日に京都の緊急事態宣言は解除され、新規感染者もしばらく確認されていない(5月28日現在)ので、学習室 24 を再開してほしいです。常時換気や席数の制限を設ければ現状の対策としては十分だと思います。可能であれば、開室時間の制限もなしにしてほしいです。夜中に人が多くなるものでもないとおもいます。

【回答】（回答日：2020年6月11日）

（回答者：附属図書館利用支援課）

ご意見をいただき、ありがとうございます。

学習室 24 は、京都大学附属図書館の特色ある取組みとして、さまざまな工夫を重ねて実現してきたものであるため、学生のみならずから再開を希望する声が寄せられていることを大変うれしく思っています。このたびの新型コロナウイルス感染症への対応として、学習室 24 やラーニングコモンズなど、近年当館が自学自習支援のために力を入れて取り組んできた新しい図書館機能をすべて停止しなければならない事態になったことは本当に残念でなりません。学修を支える図書館として、みなさまにご不便をおかけしていることを深くお詫びいたします。

5月中に京都府の緊急事態宣言は解除されましたが、大学に対しては、感染拡大予防のための取組みを前提とした段階的な活動再開が求められています。また、この感染症の治療方法も未確立で、終息にはまだ相当の時間がかかると見込まれています。このため、附属図書館では、まだ安全とは言えない状態であり、従来の図書館機能を全面的に再開することはできない時期であると判断しています。大学の活動制限レベルの緩和を勘案しながら、安心してご利用いただけるように、利用者のみなさまの安全確保と段階的なサービス再開をどのように行うかを現在慎重に検討しておりますが、学習室 24 を含む閲覧席の再開には、接触感染防止のため利用後の清掃消毒の実施体制が必要であり、拙速な判断はできません。

特に学習室 24 の深夜開室については、複数職員による清掃消毒の体制を組むことができず、昼間と同じ安全確保策を実施することが不可能であるため、令和 2（2020）年度中の再開は行わないことを決断いたしました。附属図書館としては、一日も早く従来のような充実したサービスを再開したいと心から願っておりますが、利用者のみなさまの安全と健康を守ることも非常に大切な使命ですので、どうかご理解いただきますようお願いいたします。